

様式第28号の3(第2条関係)(用紙 日本工業規格A4縦型)

医療法人事業報告書等届

令和 6年 11 月 19 日

静岡県知事 鈴木 康 友 様

医療法人の名称 医療法人社団 至純会

主たる事務所の所在地 静岡県下田市旧岡方村714

代表者の氏名 佐倉 志保子

(氏名を自署する場合は、押印は不要であること)

令和5年度 19期の決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 社会医療法人の場合は、次の書類を添付すること。
医療法第42条の2第1項第1号から第6号までの要件に該当する旨を説明する書類
- 2 社会医療法人債を発行した医療法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) キャッシュ・フロー計算書
 - (3) 附属明細表
 - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書(社会医療法人に限る。)
- 3 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



〔別 紙〕
様式 1

事業報告書
(自 令和 5 年 09 月 01 日 至 令和 6 年 08 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人至純会

- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 静岡県下田市旧岡方村 714 番地の 7

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 17 年 12 月 12 日

(4) 設立登記年月日 平成 17 年 12 月 14 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	佐倉 志保子	診療所管理者
理 事	臼井 靖博	
同	佐倉 淳名	
監 事	田中 正八郎	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			
診療所	佐倉医院	静岡県下田市旧岡方村 714番地の7	一般病床 無 床 療養病床 無 床 [医療保険 無 床] [介護保険 無 床]
介護老人 保健施設			

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
業務なし		

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
業務なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 6 年 10 月 23 日 令和 5 年度決算の決定

令和 6 年 8 月 31 日 令和 6 年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団 至純会
所在地 下田市旧岡方村714-7

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 5年 9月 1日 至 令和 6年 8月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	165,266
2 事業費用	162,481
本来業務事業損失	2,785
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	2,785
II 事業外収益	1,863
III 事業外費用	0
経常利益	4,648
IV 特別利益	178
V 特別損失	0
税引前当期純利益	4,826
法人税等	967
当期純利益	3,858

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 3 - 4

法人名 医療法人社団 至純会
所在地 下田市旧岡方村714-7

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 6年 8月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	46,710	I 流 動 負 債	8,853
II 固 定 資 産	61,134	II 固 定 負 債	
1 有 形 固 定 資 産	2,289	負 債 合 計	8,853
2 無 形 固 定 資 産	30	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	58,814	科 目	金 額
		I 資 本 金	8,000
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	90,991
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	98,991
資 産 合 計	107,844	負 債 ・ 純 資 産 合 計	107,844

様式 2

法人名 医療法人社団 至純会

※医療法人整理番号

所在地 下田市旧岡方村714-7

財 産 目 録
(令和 6年 8月 31日現在)

1. 資 産 額	107,844 千円
2. 負 債 額	8,853 千円
3. 純 資 産 額	98,991 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	46,710
B 固 定 資 産	61,134
C 資 産 合 計 (A+B)	107,844
D 負 債 合 計	8,853
E 純 資 産 (C-D)	98,991

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
 建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 至純会

理事長 佐倉 志保子 殿

私（注1）は、医療法人社団至純会の令和5会計年度（令和5年9月1日から令和6年8月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年10月23日

医療法人社団至純会

監事 田中 稔

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。